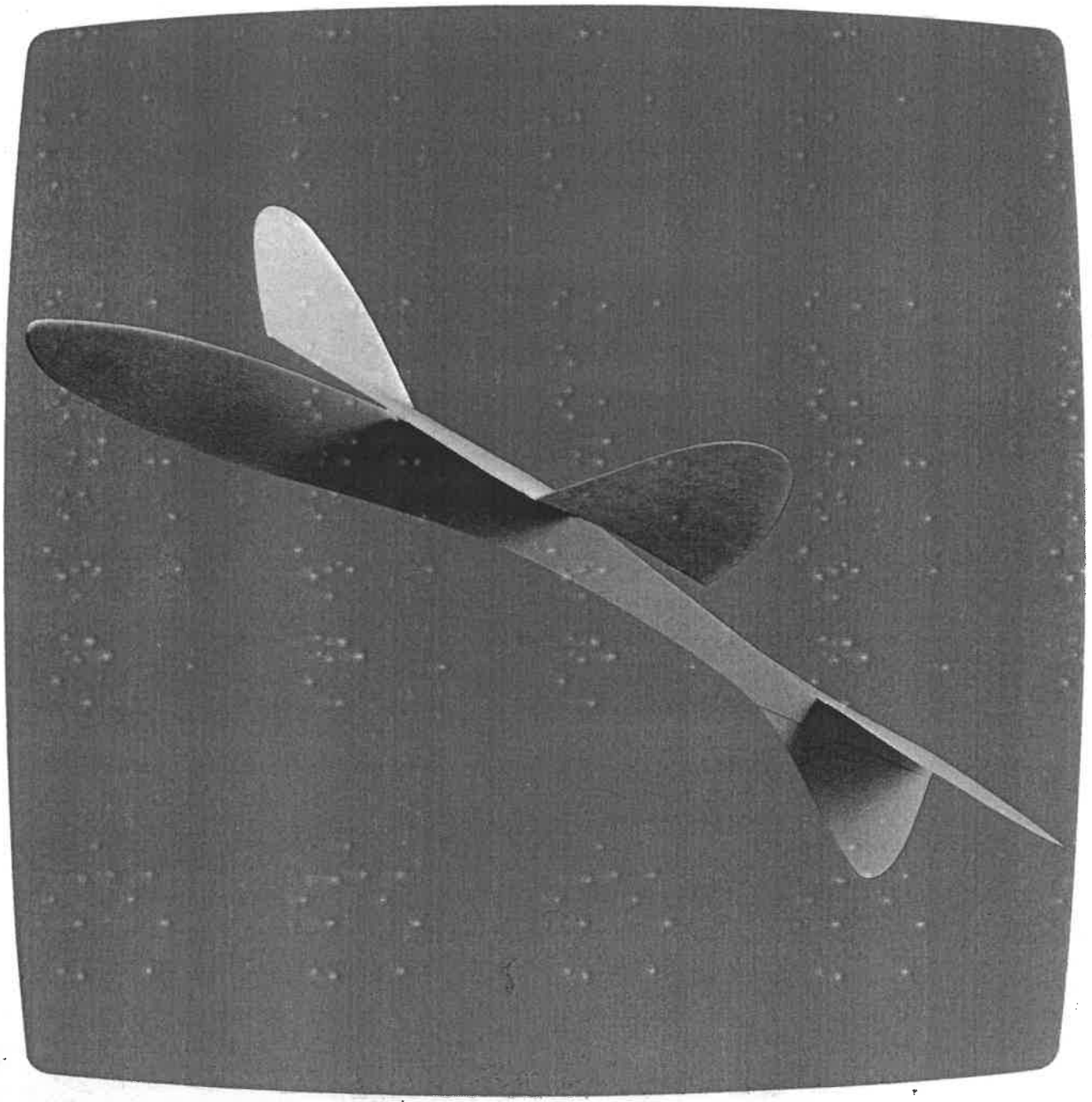
二宮康明 著

切りぬく本

よく飛ぶ紙飛行機 Vol.5



よく飛ぶ紙飛行機

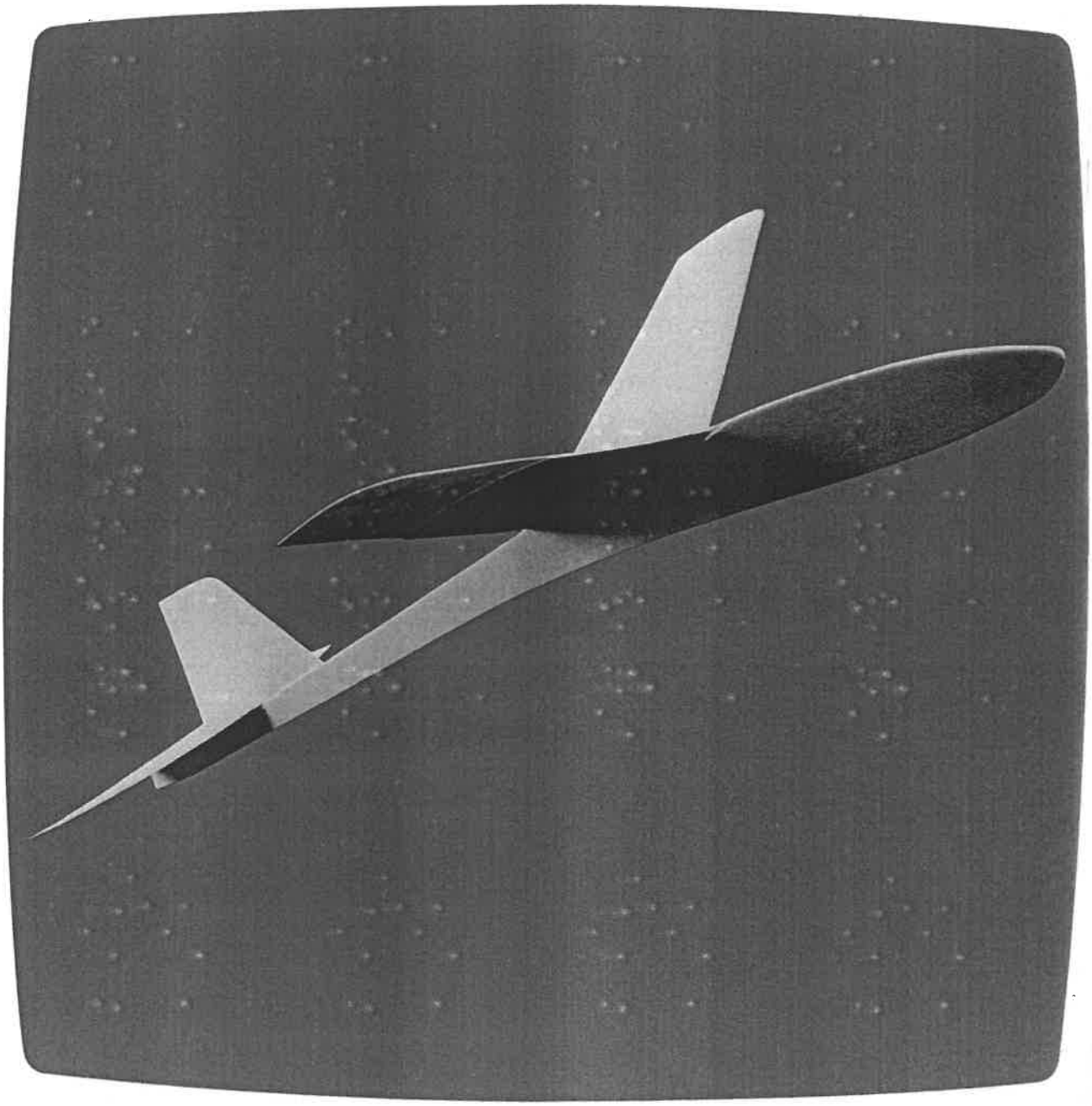
ISBN4-416-39516-7

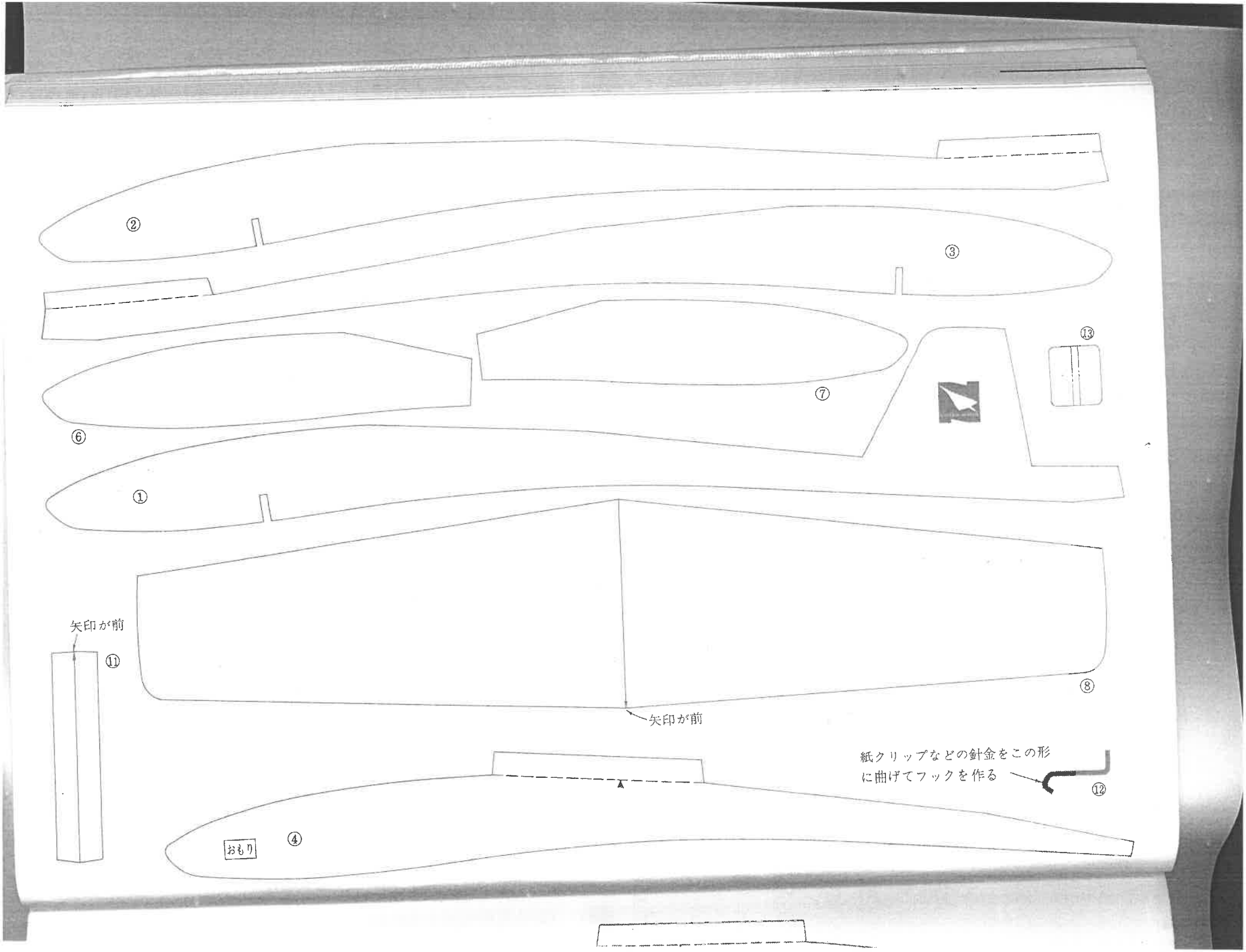
C0372 ¥631E

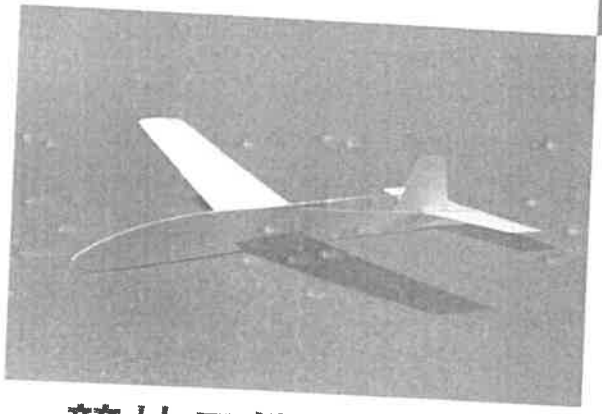
9784416395165

定価 本体631円 +税

1920372006310

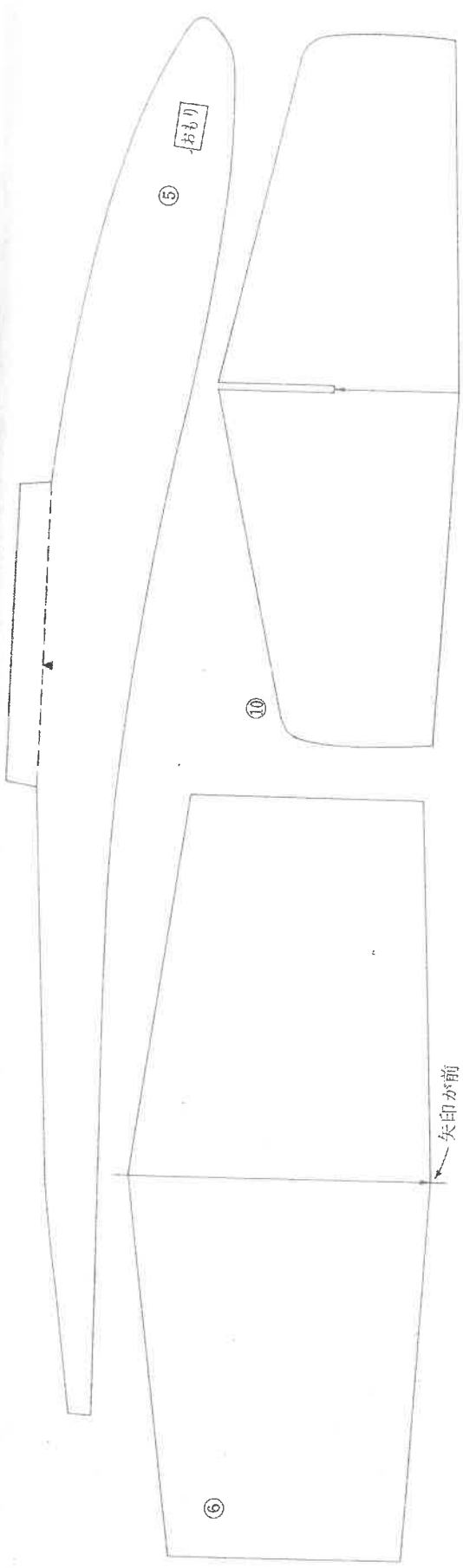



②
③
⑬
⑦
⑥
①
矢印が前
⑪
⑧
矢印が前
紙クリップなどの針金をこの形
に曲げてフックを作る
⑫
おもり
④

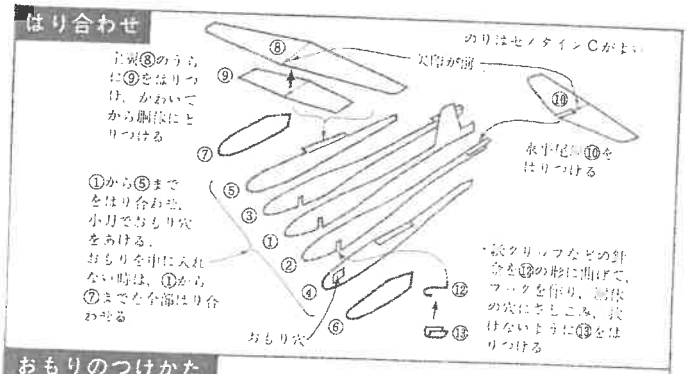


競技用機　（N－345）

この紙飛行機（N-345）は，自の翼をかがやかせながら，７分10秒でイランの砂漠の空高く，視界を去って行ったという記録をもつ，性能のよい機体です．



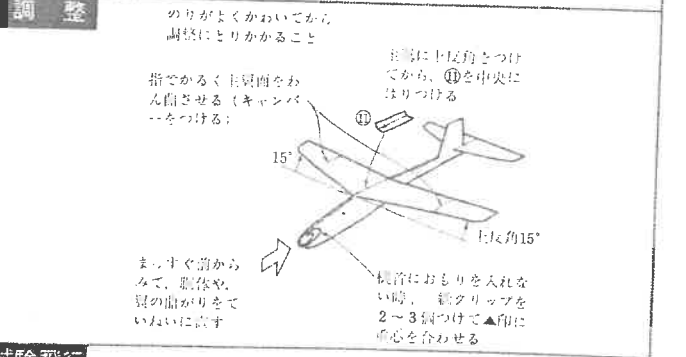
はり合わせ



おもりのつけかた

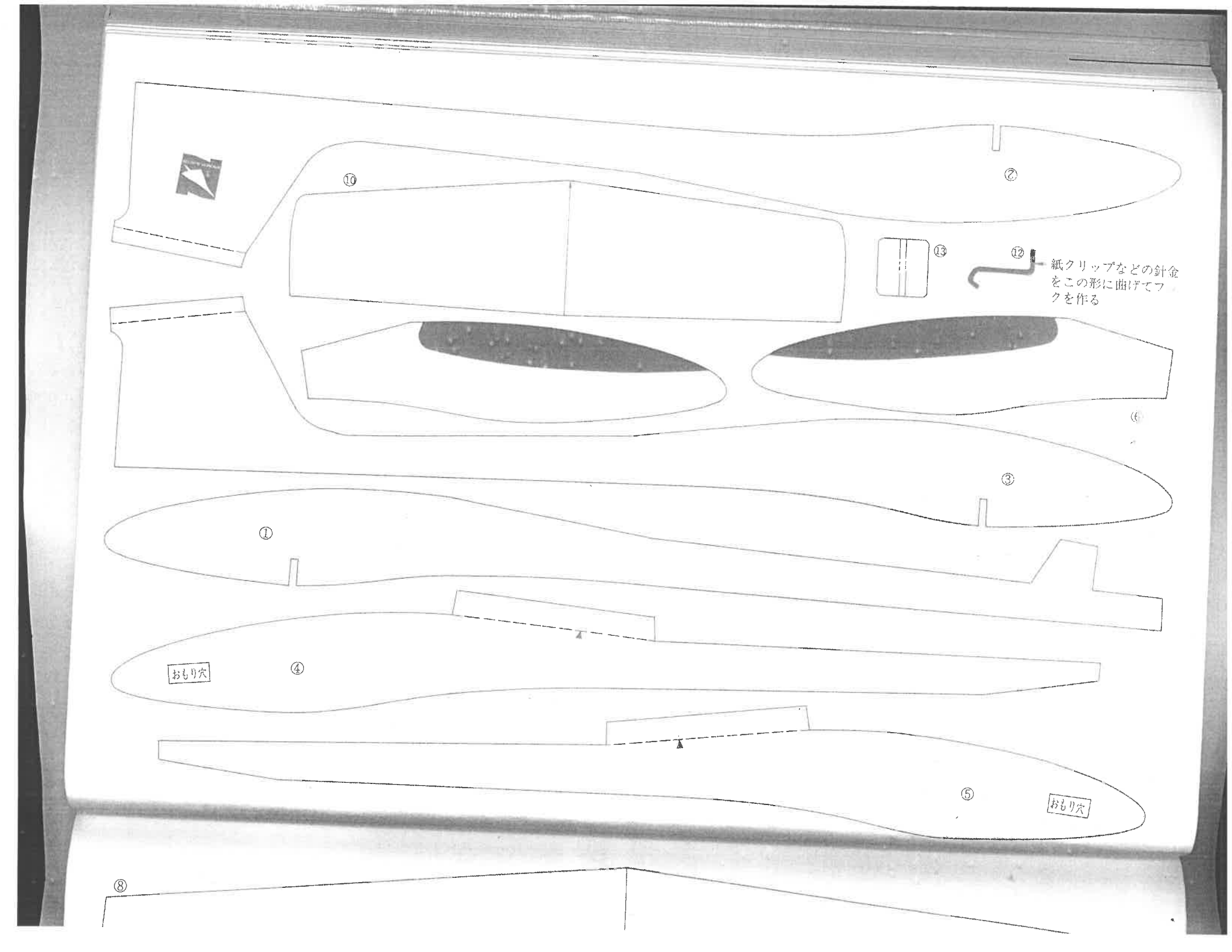
機首の中におもりを入れる時は，①から⑤までをはり合わせた胴体におもり穴をあけて，主翼と尾翼をとりつけてから，おもりを入れる．おもりの量をかげんして，重心を▲印に合わせる．この時⑥⑦に少しだけのりをつけ，かりに機首にはり，またフック⑫も機首にさしこんでおき，重心が▲印に合うことを確かめてから，⑥⑦をしっかりとはりつける．おもりを入れない時は，右の図のようにする．

調　整



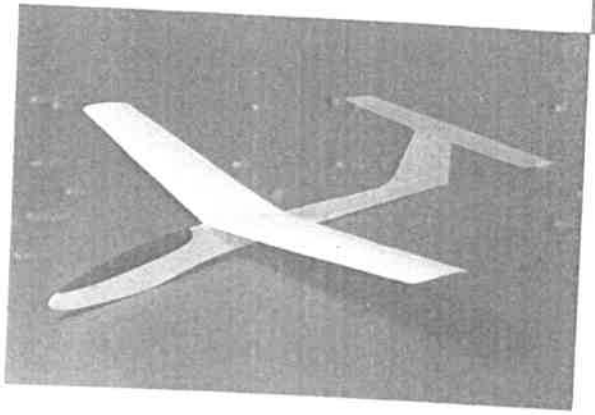
試験飛行

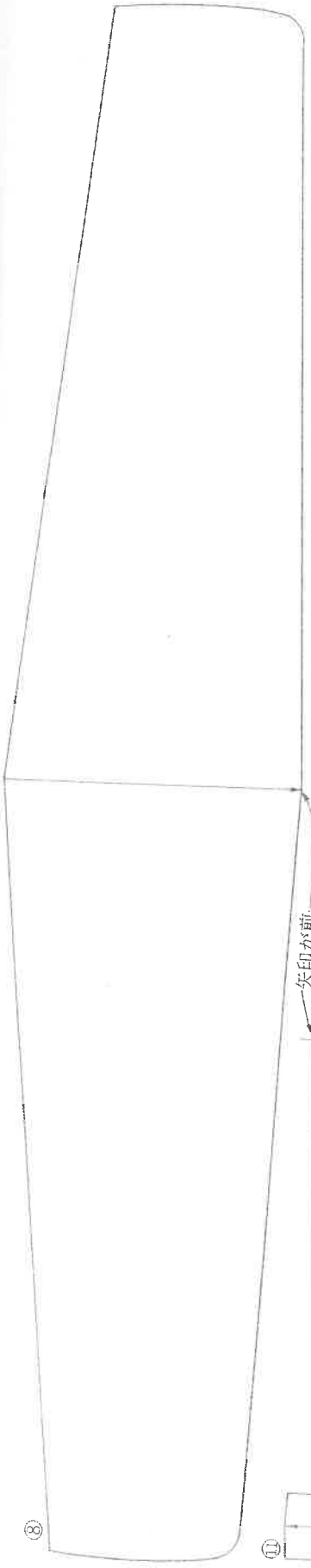
11ページの「試験飛行」にしたがってテストをする

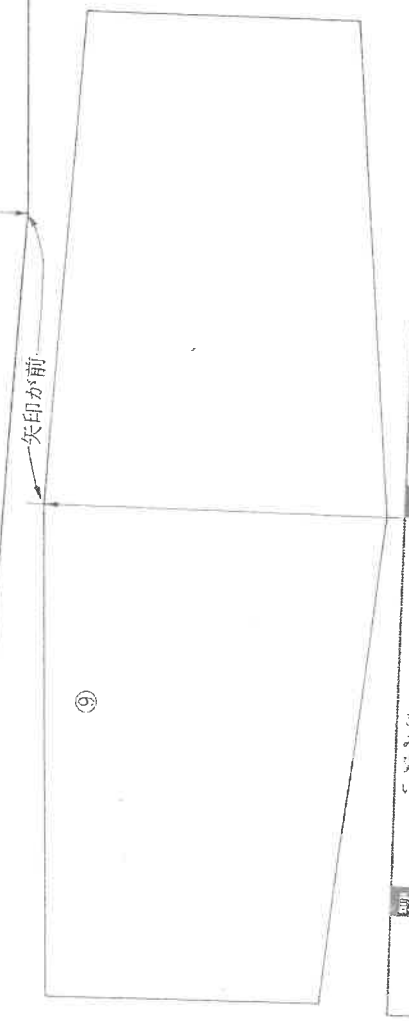

⑩
⑦
⑬
⑫
紙クリップなどの針金をこの形に曲げてフックを作る
⑥
③
①
おもり穴
④
⑤
おもり穴
⑧

T尾翼競技用機

(N—354)

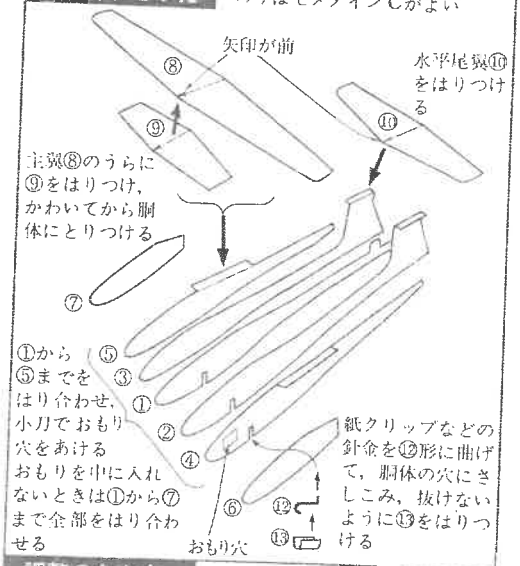






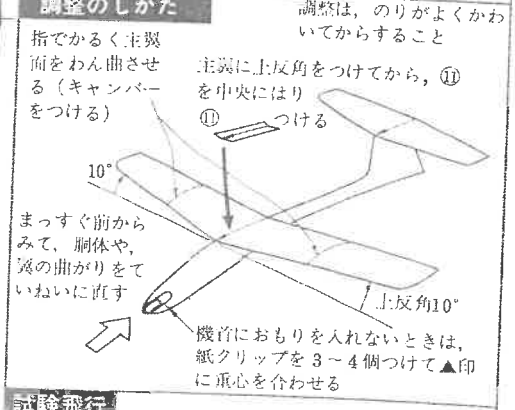
はり合わせかた

のりはセメダインCがよい



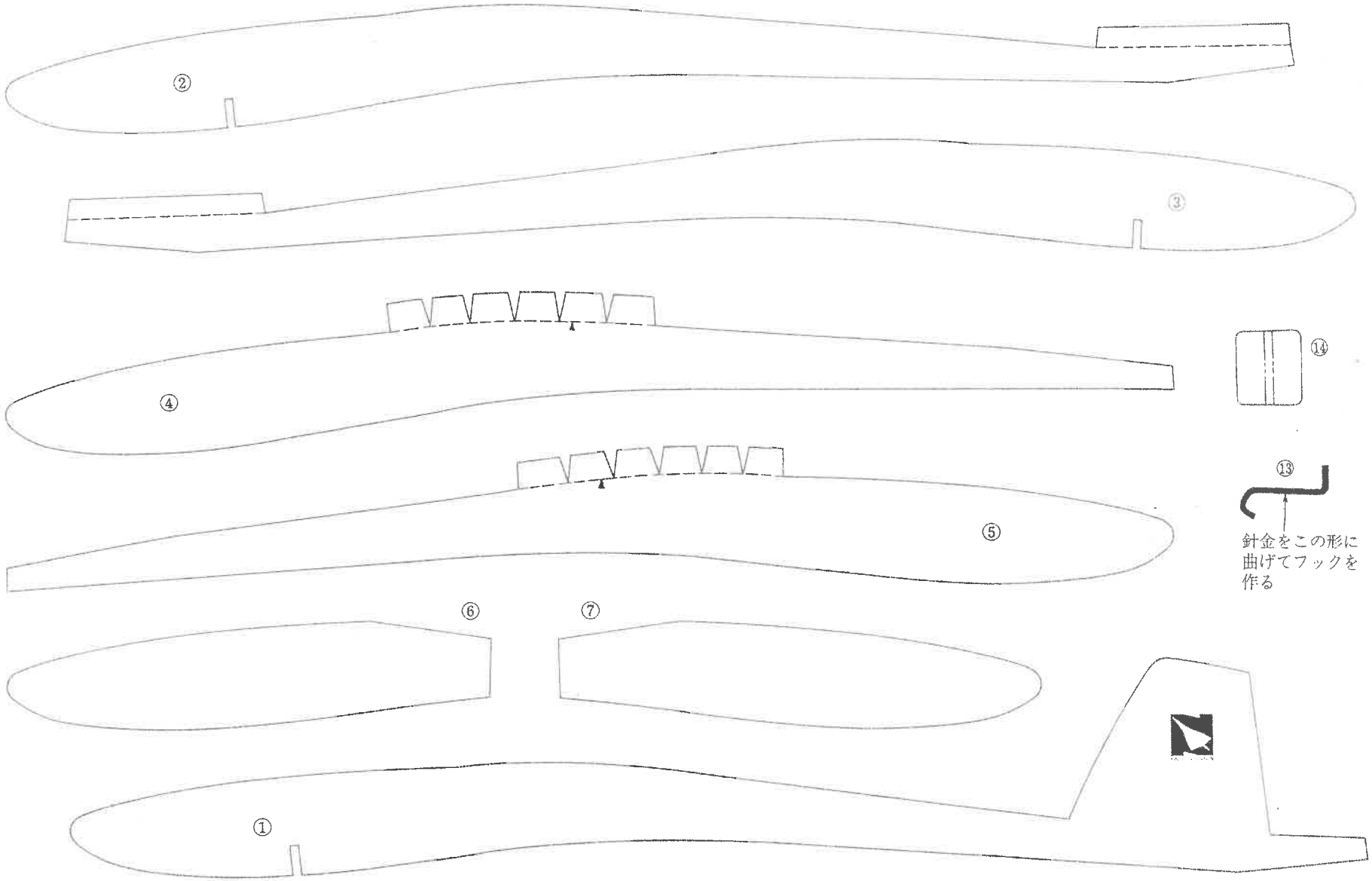
調整のしかた

調整は，のりがよくかわいてからすること

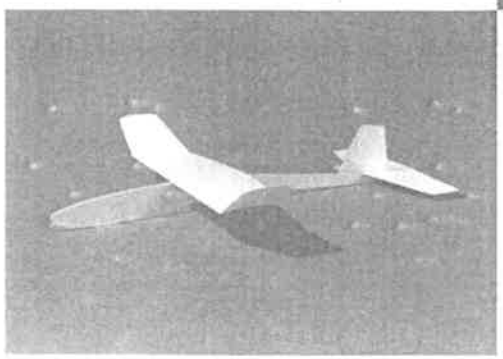


試験飛行

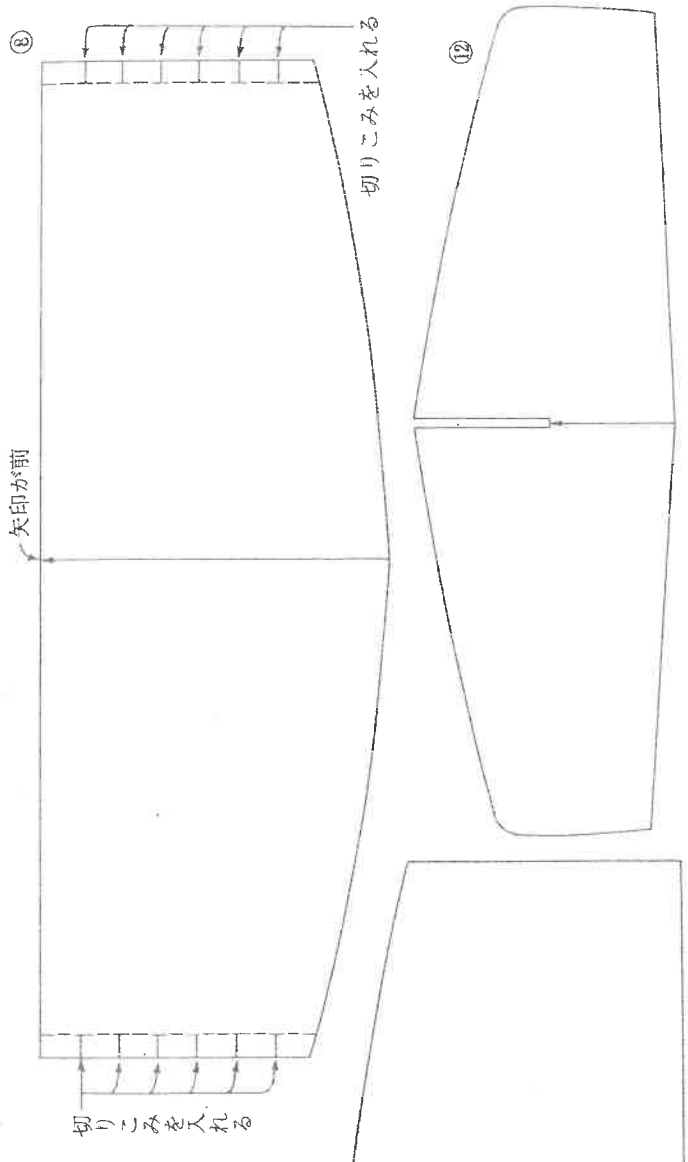
のりがよくかわいてから11ページの「試験飛行」にしたがってテストする



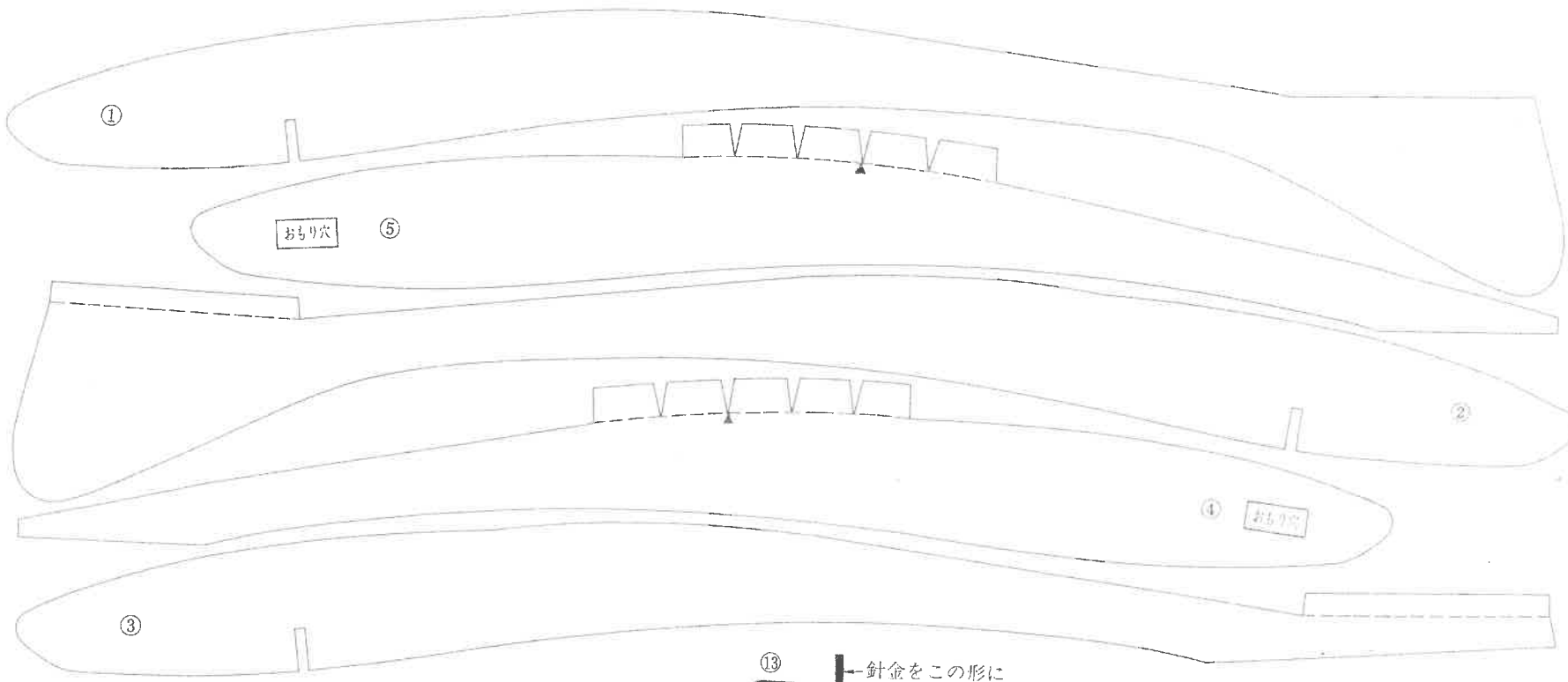
矢印が前

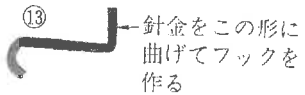


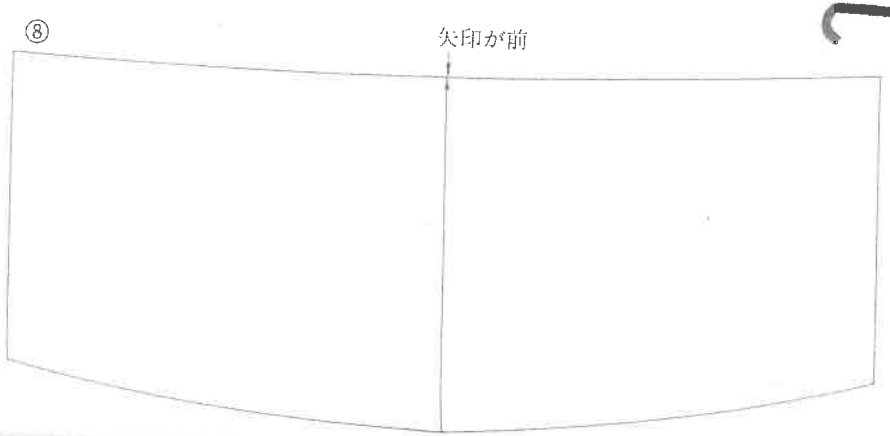
競技用機 （N－423A）

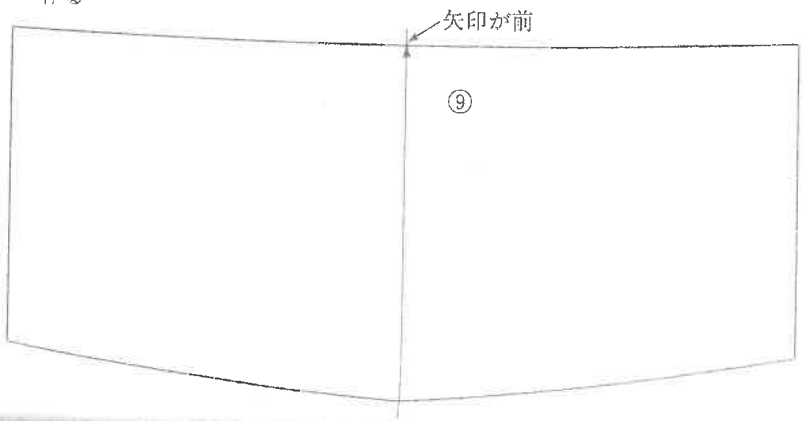


※作りかたは22ページにあります

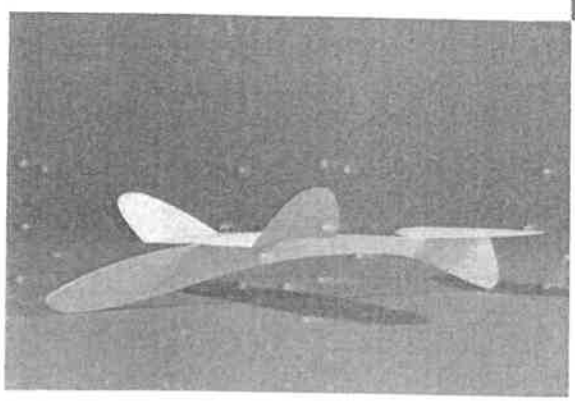




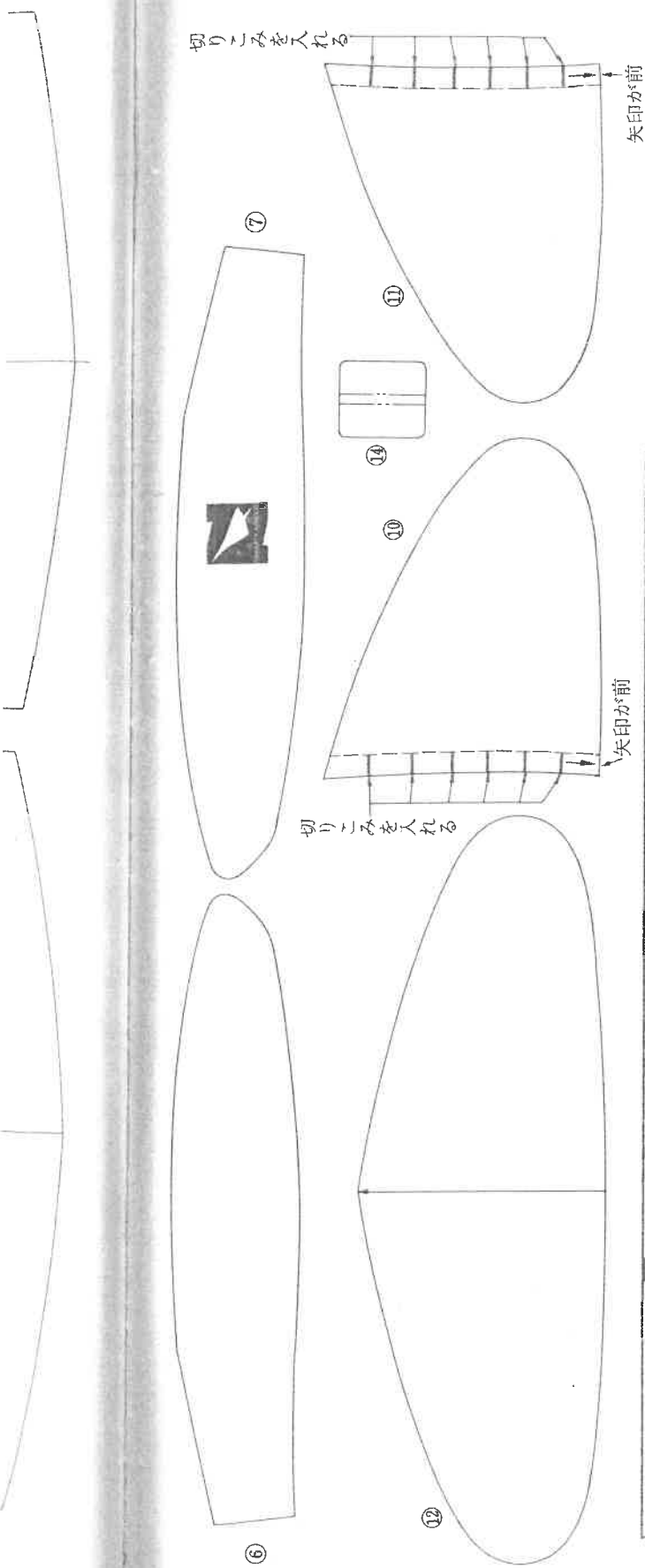




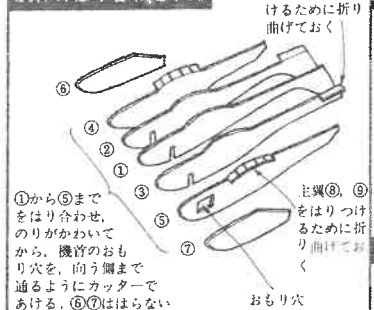
切り



競技用機　（N－350B）



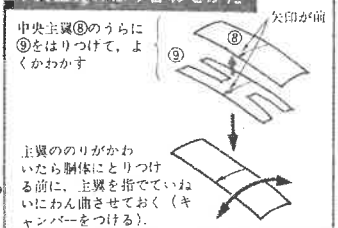
胴体のはり合わせかた



①から⑤までをはり合わせ，のりがかわいてから，機首のおもり穴を，向う側まで通るようにカッターであける．⑥⑦ははらない機首の中におもりを入れずに，紙クリップをそとにつけるときは，①から⑦までを全部はり合わせる．

のりはセメダインCがよい

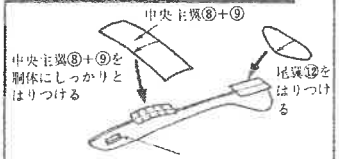
中央主翼のはり合わせかた



中央主翼⑧のうらに⑨をはりつけて，よくかわかす

主翼ののりがかわいたら胴体にとりつける前に，主翼を指でていねいにわん曲させておく（キャンバーをつける）．

胴体に主翼と，尾翼をはりつける

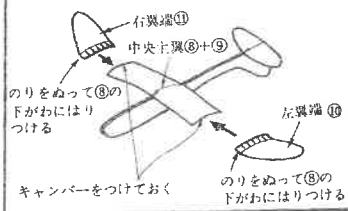


中央主翼⑧＋⑨を胴体にしっかりとはりつける

機首におもりを入れるときは，翼をとりつける前に，おもり穴をカッターであけておく．

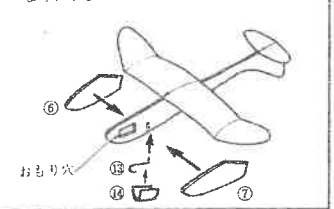
翼端⑩，⑪のとりつけかた

(1) 中央主翼⑧＋⑨の両端の部分をていねいにわん曲させておく（キャンバーをつける）．
(2) 翼端⑩，⑪に切りこみを入れて，点線にそって折り曲げ，キャンバーをつける．
(3) ⑩，⑪の折り曲げ部分にのりをつけて，中央主翼にしっかりとはりつける．
(4) 上の(1)から(3)までの説明通りにすれば，翼端には，主翼に対して，ひとりでに約35°の上反角がつく．



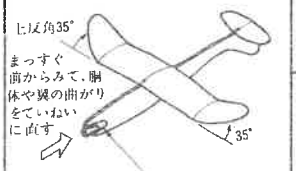
おもりの入れかた

(1) ①から⑤までをはり合わせた胴体に，主翼と尾翼をとりつけてから機首におもりを入れる．おもりの量をかげんして重心を▲印に合わせる．このとき⑥⑦に少しだけのりをつけて，かりに機首にはりつけ，またフック⑬も機首にさしこんでおき，重心が▲印に合うことを確めてから⑥，⑦をしっかりとはりつける．
(2) ⑥，⑦をはりつけたら，機首の下にさしこんだフック⑬の上から⑭をはりつけて抜けないようにする．



調整のしかた

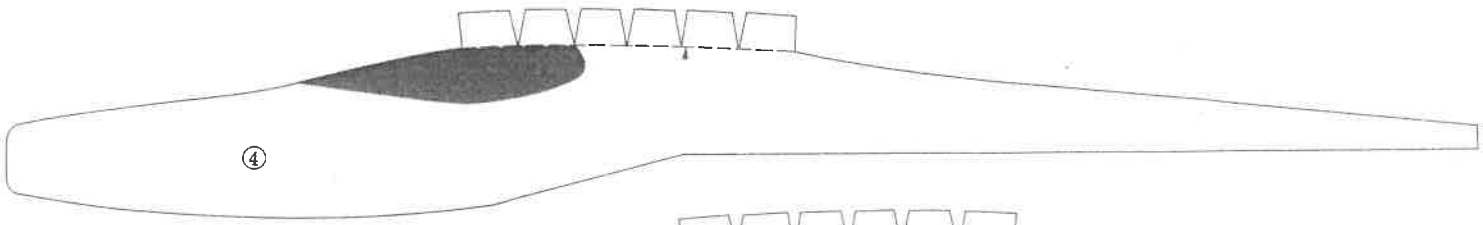
調整は，のりが十分にかわいてからすること

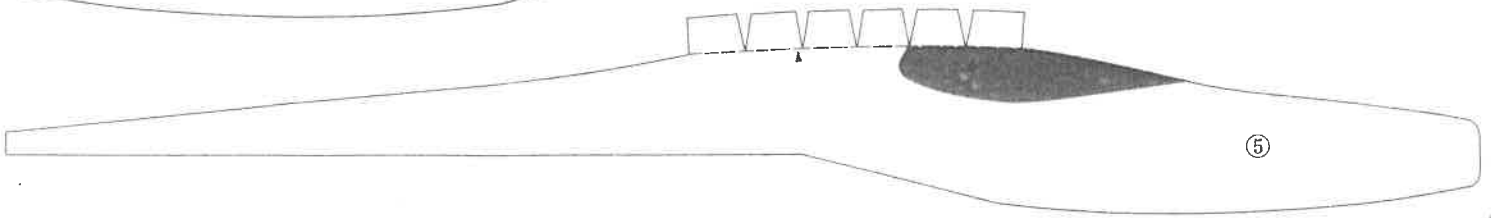


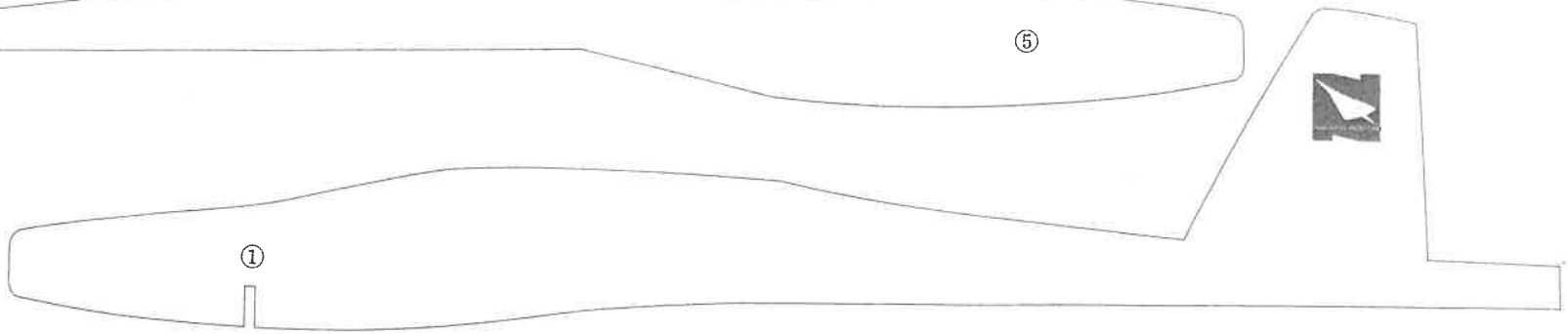
機首の中におもりを入れないときは，紙クリップを2～3こつけて▲印に重心を合わせる．

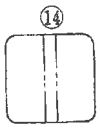
試験飛行

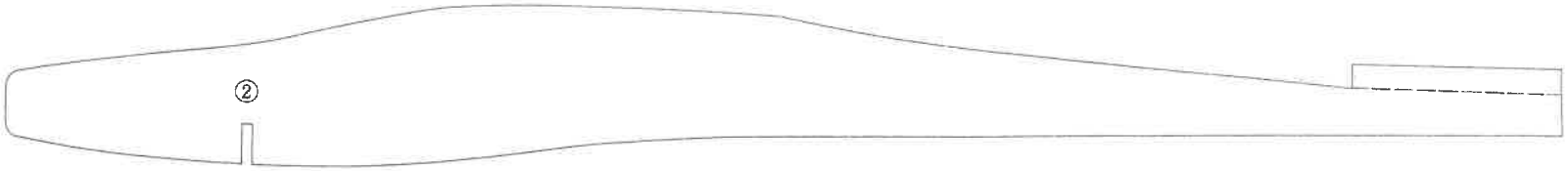
のりがよくかわいてから11ページの「試験飛行」をよく読んで，こんきよくテストする

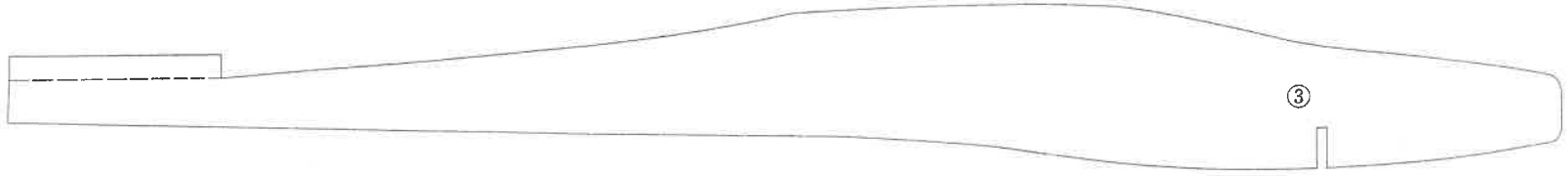


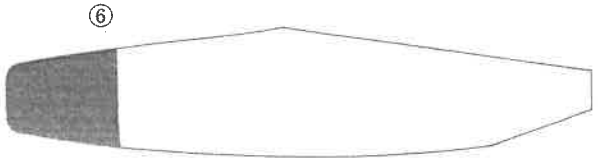




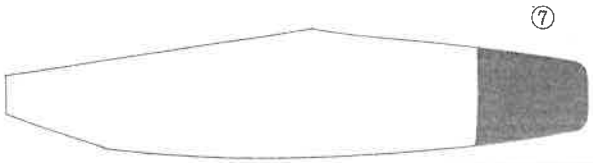


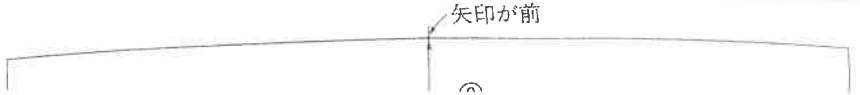




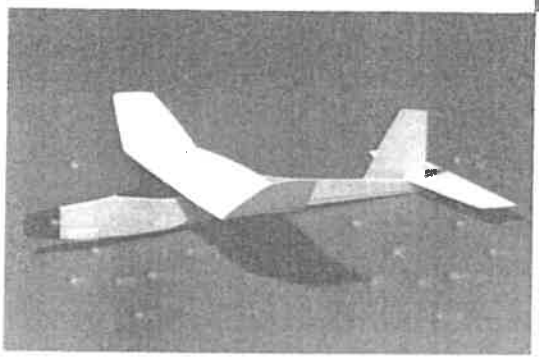


針金をこの形に曲げて
フックをつくる

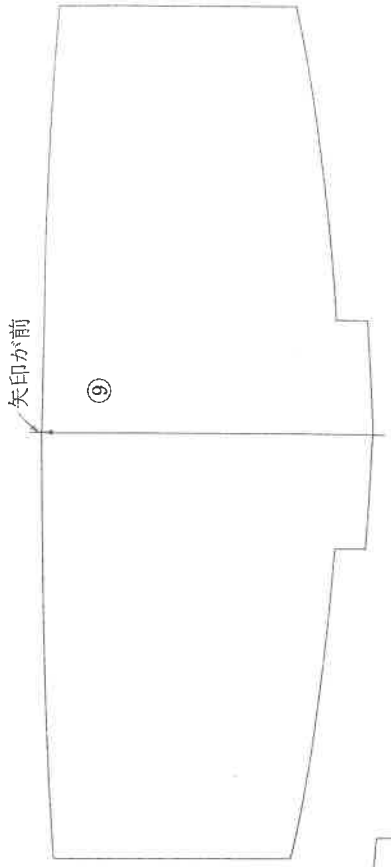


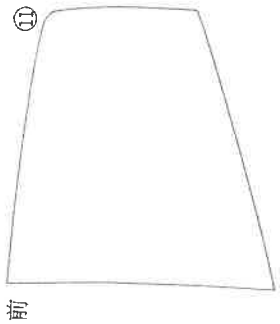


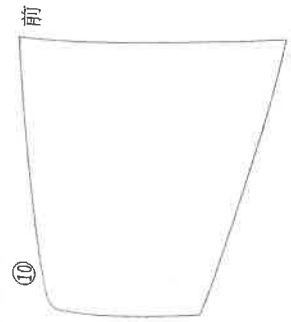
フックをつくる

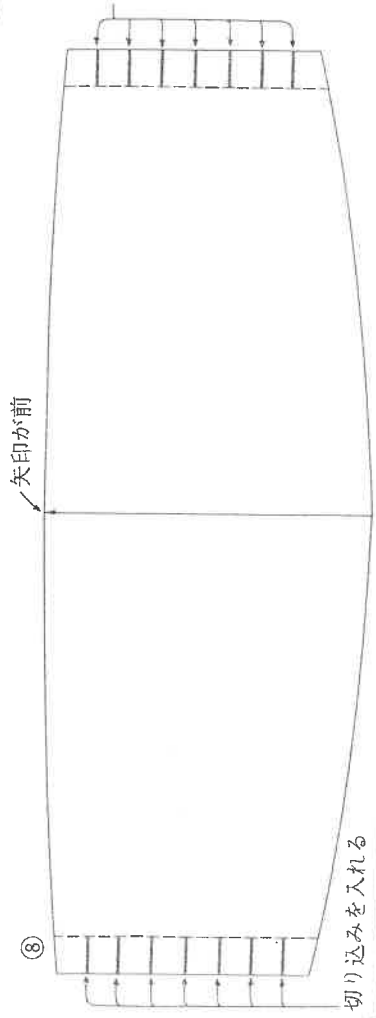


滞空競技用
軽飛行機 （N－557）

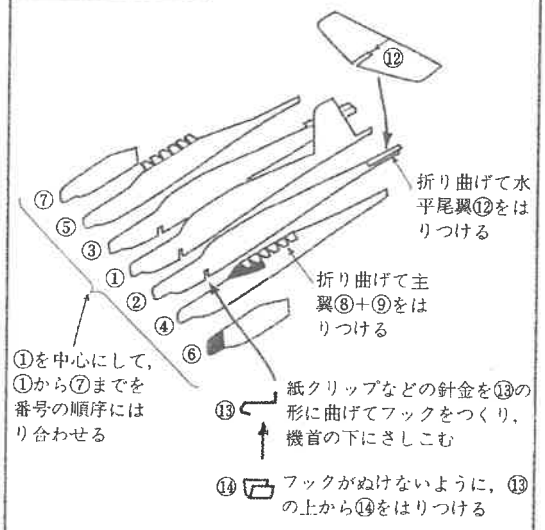








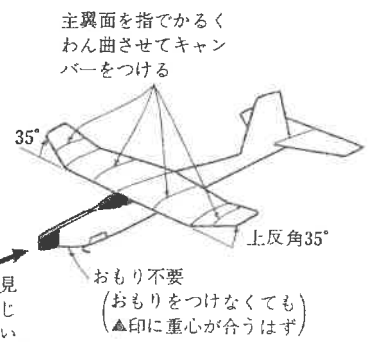
胴体のはり合わせ　のりは「セメダインC」がよい



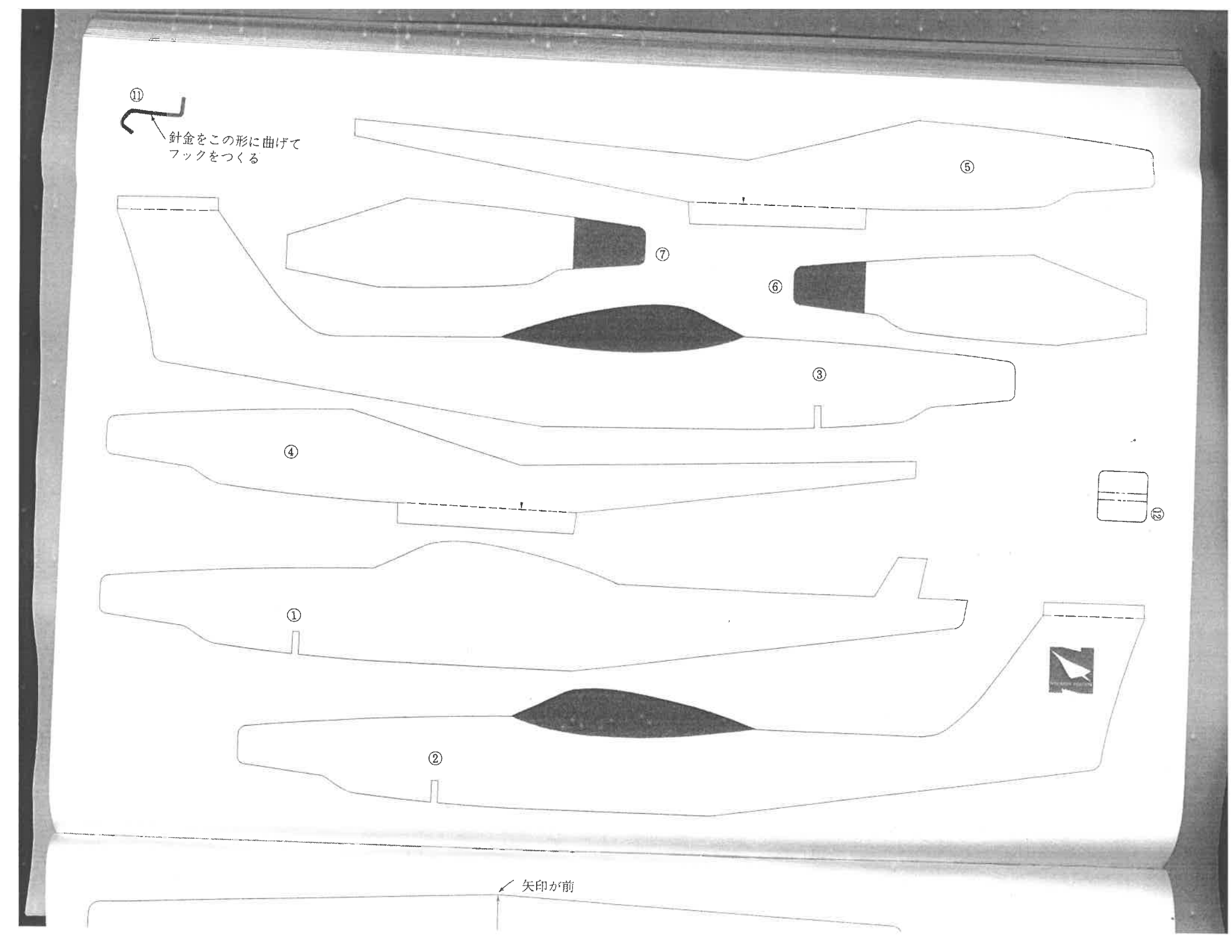
中央主翼⑧，⑨のはり合わせ

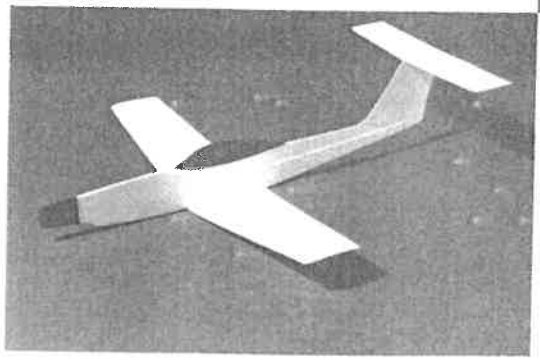
翼端⑩，⑪のとりつけ

仕上げ　のりが十分にかわいてから仕上げにとりかかる



試験飛行　11ページの「試験飛行」の説明にしたがってテスト飛行をする．

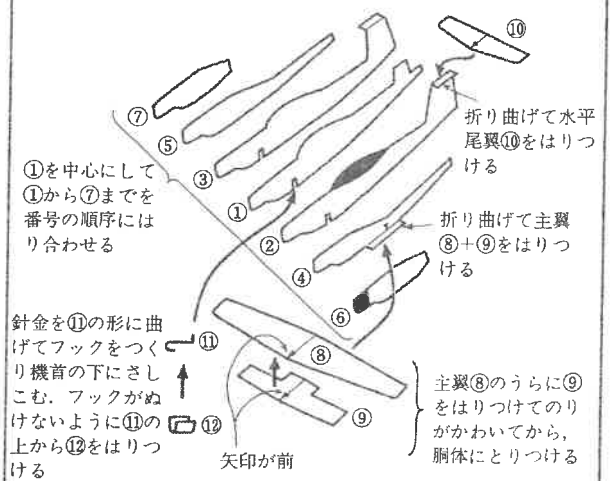

⑪
針金をこの形に曲げて
フックをつくる
⑤
⑦
⑥
③
④
⑫
①
②
矢印が前



T尾翼の軽飛行機 (N－493)

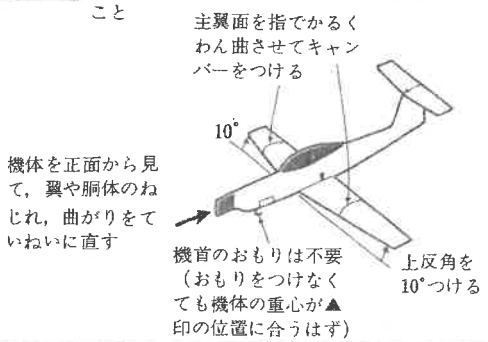
実物でも最近新しく発表される軽飛行機にはT尾翼が流行しています（紙飛行機も正しく調整すれば，ふつうの形のものと同じようによく飛びます）．

はり合わせ のりは「セメダインC」がよい

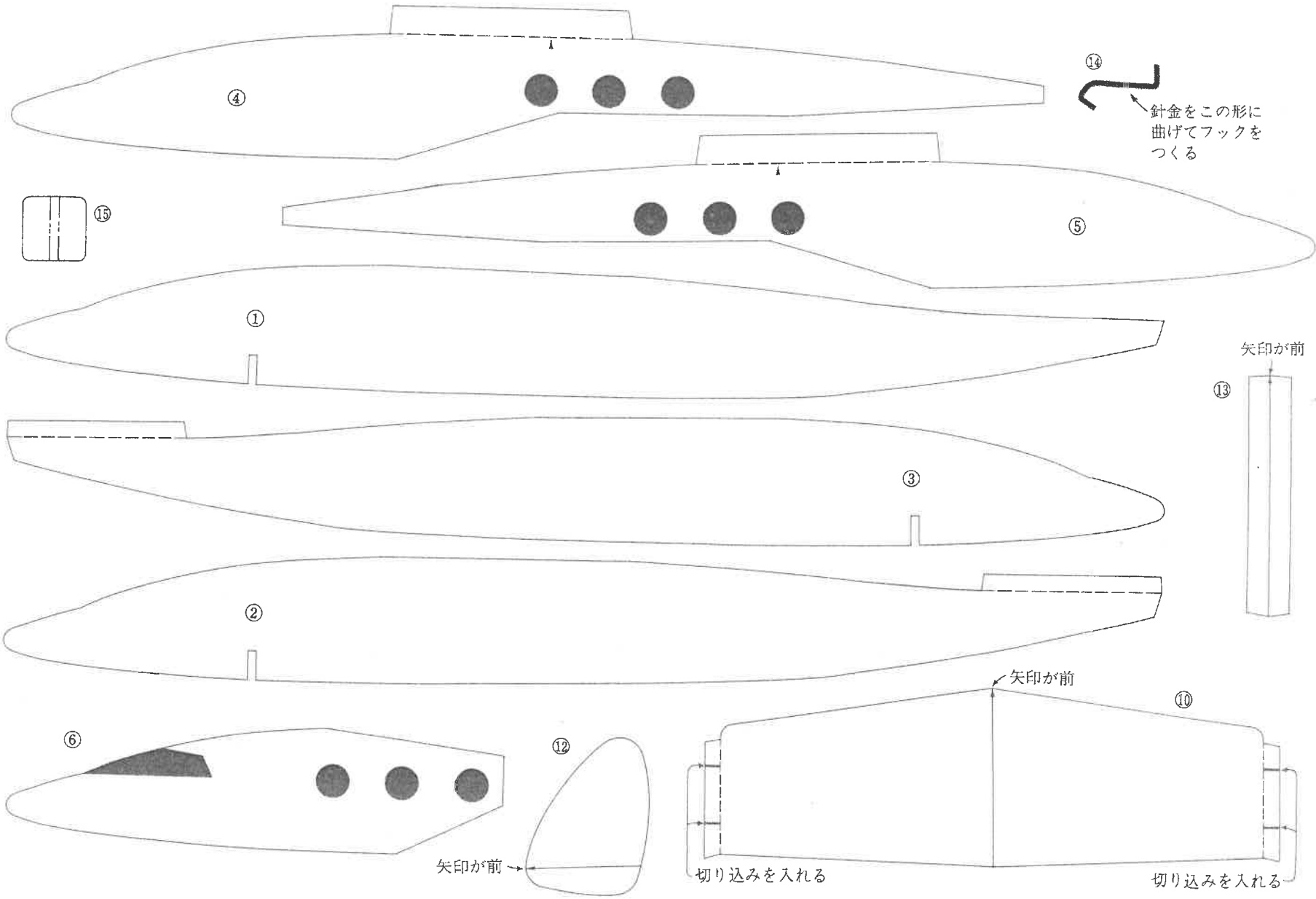


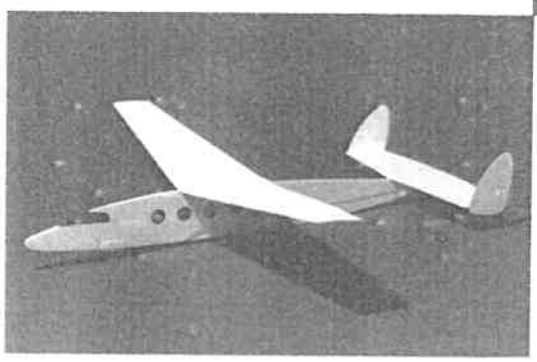
注意 主翼の中心線を，胴体の中心に合わせて正しくとりつける．このため主翼⑧+⑨をはり合わせて乾(かん)そうさせてから，主翼の中心線の前と後を針(はり)先でさして印をつける．この印を基準にして主翼の下面に中心線をひく．この中心線が胴体の中心といっちするようにのりではりつける．

仕上げ のりが十分にかわいてから，仕上げ調整にとりかかること



試験飛行 11ページの「試験飛行」の説明にしたがってテスト飛行をする．

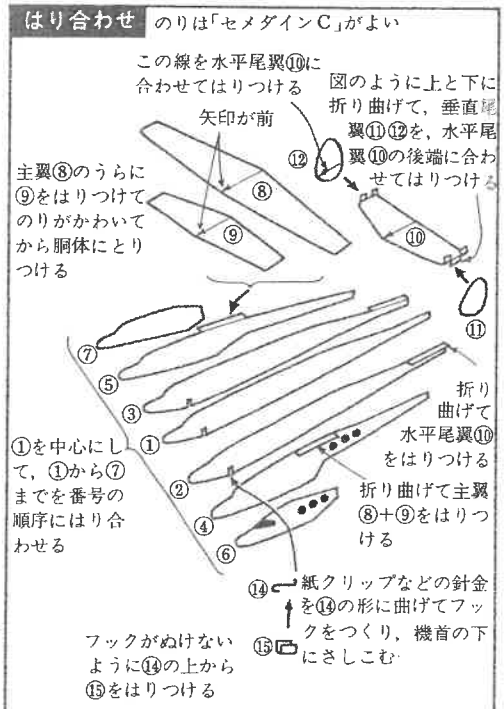

④
⑭
針金をこの形に
曲げてフックを
つくる
⑮
⑤
①
矢印が前
⑬
③
②
⑥
⑫
⑩
矢印が前
矢印が前
切り込みを入れる
切り込みを入れる
矢印が前



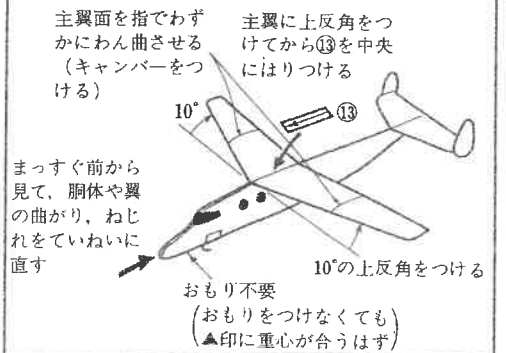
コミューター (N－556)

「コミューター」とは数人から20～30人程度の客をのせて，近距離の都市の間や，島などを結ぶ小型旅客機のことです．

はり合わせ のりは「セメダインC」がよい



仕上げ 胴体や翼ののりが十分かわいてから仕上げにとりかかること



試験飛行 11ページの「試験飛行」の説明にしたがってテスト飛行する．